

関西防災・減災プラン（地震・津波災害対策編及び風水害対策編） 改訂（中間案）からの主な変更点

関西防災・減災プラン（地震・津波災害対策編及び風水害対策編）改訂（中間案）に対するパブリックコメント等での意見を踏まえた主な変更点は以下のとおり

1 パブリックコメントを踏まえた主な変更点

(1) 意見募集の期間 令和元年10月24日（木）～11月12日（火）

(2) 寄せられた意見とその意見に対する広域連合の考え方

- ① 地震・災害対策編 7件 } 別紙資料1-2のとおり
② 風水害対策編 7件 }

(3) 主な変更点

パブリックコメント意見	頁	対応案
直近の台風災害では、車避難途上での車中死が問題となったので、避難時に気を付ける点を定めた方がよい	水 P52	車での避難時に注意すべき点を【参考 車での避難に内在する危険性】として追記
避難所の運営で、車中泊の他にもテント泊などへの配慮も必要	地 P66 水 P78	「被災者の生活状況の変化と必要な対応」の表中で「※在宅避難、指定されていない場所での避難（車中泊等）の存在に留意」と修正

2 関係機関への意見照会を踏まえた主な変更点

意見	頁	対応案
実際に発生する地震は、シミュレーションと異なる断層のずれ方も考えられ、津波到達時間がより早くなる場合の留意が必要	地 P10 P11	各府県及び国による被害想定＜津波の想定＞の表の注釈に「※実際の地震の際、断層のずれ方によってはこれよりも早く到達する可能性もある。」を追記
府県をまたがる流域の大規模氾濫減災協議会に広域連合も参画する必要がある	水 P24	「(4) 大規模氾濫減災協議会との連携」に「広域連合及び構成府県は、大規模氾濫減災協議会と連携し、多様な関係機関の参画による洪水被害の軽減を総括的・一体的に推進する。」ことを追記
ダムの事前放流等、ダムの記載を充実すべき	水 P35 P37	P35に「ダムの容量や放流能力を増大させるためのダム再生、下流河川の改修等を行い、ダムの洪水調節機能を強化」を追記するとともに、P37に「操作規則の変更等による既存のダムの運用」を追記
台風第19号災害では、外出中に被災した人が少なくなかった状況を踏まえ、不要不急の外出を控える旨追記すべき	水 P51	「②住民の適切な避難行動」の「ア 避難行動の意味」に、「例えば、大型台風接近時には、不要不急の外出を控え、身を守る行動をとることが重要である。」ことを追記

【参考 1】今後のスケジュール

時 期	実施内容
12月13日（金）	令和元年度 第2回関西広域防災計画策定委員会（プラン最終案協議）
1月23日（木）	広域連合委員会（プラン最終案協議）
2月15日（土）	広域連合議会全員協議会（プラン最終案報告）
3月1日（日）	広域連合議会（議決）

【参考 2】第 1 回計画策定委員会での主な変更点

委員意見	頁	対 応
南海トラフ地震については、最も被害が大きくなる南海トラフ全体が動いた場合の想定を示した上で、色々な発生パターンの可能性があることに留意すべき	地 P9, P45	P9の「1 南海トラフ巨大地震の被害想定」のリード文に、「関西で一番大きな被害が発生すると想定される南海トラフ全体が動いて発生する地震の被害想定を示す。（中略）①南海トラフ全体、②南海、東南海の連動、東南海と南海の時間差発生などあらゆる連動ケースの可能性に留意する必要がある。」ことを明記するとともに、P45に「南海トラフ全体が動いて発生する巨大地震が突発的に発生した場合の対策に万全を期す必要がある」ことを追記
南海トラフ地震による被害が出ている場所と、後発地震に備える場所が両方ある場合の支援等の対応について、すでに計画があるならば、見直すことを明示すべき	地 P45	「(4)南海トラフ地震臨時情報が発表された場合の対応」の本文の後に、「なお、南海トラフ地震の様々な発生パターンに応じた対応については、H28.3に策定した「南海トラフ地震応急対応マニュアル」を今後改訂していく。」ことを追記
住民主体の防災対策強化について、コミュニティの動きが大切	水 P51	(3)「①住民の避難行動の原則」に「住民主体の取組を推進するためには、住民個人の取組のみならず地域コミュニティを中心とした取組が有効であることから、広域連合及び構成団体は、地域コミュニティの主体的な避難の取組を推進する。」ことを追記
地下街等の防災体制について、地元住民だけでなく近隣府県や外国人を想定するべき	水 P63	「①地下街の防災体制の整備」に、「避難確保・浸水防止計画の作成にあたっては、地下街等の利用者は広域的な地域から来訪するため、地下街の存する地域の災害リスクを十分把握していないことがあることに留意する必要がある。」を追記
ボランティアの健康管理について留意すべき	地 P75 水 P84	「ボランティアの安全及び健康管理の徹底に十分留意する。」ことを追記